



「ロータリーは
分かちあいの心！」
2007-2008年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1495 回例会 19 年 7 月 23 日(月)

海南商工会議所 12:30~

1. 開会点鐘 会長 山名正一
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. ビジター紹介 海南 RC 中村哲三 様
4. 出席報告
会員総数 69 名 出席者数 48 名 出席免除会員 1 名
出席率 70.59% 前回修正出席率 83.82%
5. 会長スピーチ 会長 山名正一
海南ロータリークラブの中村哲三様、ようこそお越
しくございました。



2 週間振りの例会です。先ず、一昨日の土曜日に山畑社会奉仕委員長にクラブ社会奉仕委員長会議に出席いただき有難うございました。ご苦労様でした。

わたくしの方は、7 月 14 日にクラブ会長会議が予定されていましたが、台風の接近で中止となり、8 月 11 日に延期となりました。

この 2 週間の内に大きな災害が 2 度ありました。新潟中越地震・台風 4 号により、家屋の崩落・ライフラインの寸断により社会生活に大きな影響が出ています。被害を受けられた皆様にはお見舞い申し上げます。

連絡事項としましては、8 月 27 日、井脇ガバナー補佐を迎えてクラブ協議会が開催されます。当日に備え役員並びに各委員会委員長さんは出席の予定をお願いいたします。

7 月 11 日に開催された理事会において審議された報告事項ですが、今年の 8 月 27 日の例会日が、丁度 1500 回目となりますが、このため、9 月 3 日の夜間例会を 1500 回記念例会とすることが承認されました。内容については、親睦委員会で検討していただきます。

6. 幹事報告

メーキャップ

中村雅行君 7 月 19 日 和歌山東 RC
柳生享男君 7 月 19 日 彰化東南 RC(台湾)

休会のお知らせ

田辺 RC 7 月 25 日
高野山 RC 8 月 10 日
和歌山北 RC 8 月 13 日
和歌山 RC 8 月 14 日
和歌山西 RC 8 月 15 日
和歌山東南 RC 8 月 15 日
海南 RC 8 月 15 日

7. 2006-2007 年度決算報告

2006-2007 年度会計 山野 明

前年度の決算報告として、収入総額 16,151,965 円で、支出として総額 15,366,725 円、次年度繰越金が 785,240 円となりました。また、特別会計では、親睦関係で決算額が 2,659,410 円。奉仕関係(ニコニコ箱)で決算額 2,416,675 円となりました。そのほか、積立金については、明細のとおり報告いたします。



8. 次回例会

第 1496 回例会 平成 19 年 7 月 30 日(月)
12:30~ 海南商工会議所 4F

9. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

宮田貞三君 花田さんにヨット乗せていただきありがとうございました。
楠部さんのお弁当とお酒いただきありがとうございました。
深谷政男君 昨日辻先生に孫がお世話になりました。
昨日谷口さんに沢山の魚を釣って頂

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 山名 正一 幹事: 上芝 良造 SAA: 上野山 雅也

山名正一君	きました。 海南RC中村さま、ようこそお越し下さいました。
柳生享男君	7/19 彰化東南ロータリーを訪問しました。
中西秀文君	昨日ローターアクトクラブリーダーシップフォーラム出席してきました。アクトのメンバーと有意義な時間を過ごせました。
山畑弥生君	社会奉仕委員会出席しました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

ロータリー基礎知識

四大奉仕部門

この「四大奉仕部門」について、1992 - 93 年度の国際ロータリー会長でもあったクリフォード・ダクターマン著『ロータリーのいろは』の「奉仕の四大部門」から引用し、ご紹介します。

「クラブ奉仕」には、ロータリアンが自分たちのクラブをうまく機能させるために必要な活動の全てが、含まれます。

「職業奉仕」というのは、各ロータリアンが自分の職業の尊さと有用性を、そのクラブの他の会員たちに説明しなければならない時には、良く説明してあげることをはじめとして、就職相談、職業研修、および職場で高い職業道徳の奨励など、活動分野に関連したプロジェクトを実施する際の、クラブの責任を意味します。

「社会奉仕」というのは、ロータリアンが、自分の地域社会の、生活の質を向上させるために行うような活動に関係するものです。それはしばしば、若年層や高齢者や障害者、その他の人々で、より良い生活への希望を求める源として、ロータリーに期待を寄せている人々への援助も、含みます。

第四部門、即ち「国際奉仕」は、ロータリアンが国際間の理解と善意と平和を促進するために、行事計画と活動を述べたものです。「国際奉仕」の各種プロジェクトは、多くの国々の人々の求める、人間生活の必需品や窮状の救済に応えることを、目的とするものです。

クラブ奉仕 (Club Service)

ロータリーの第 1 奉仕部門。ロータリアンが、クラブを円滑に機能させるために、クラブ内で講じる措置に関するものです。出席、職業分類、クラブ会報、親睦活動、雑誌、会員選考、会員増強、プログラム、広報、ロータリー情報などがあります。例会に始まるロータリーの会合への出席奨励、会員の職業分類の整備、クラブ会報刊行、親睦事業や例会のプログラム設定、ロータリーの雑誌についての案内、会員

増強、ロータリーを一般に広報すること、ロータリー情報の指導者として、など、クラブの運営にかかわるものを指します。

職業奉仕 (Vocational Service)

ロータリーの第 2 奉仕部門。その目的には、事業および専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくことが含まれる。クラブの役割としては、クラブ会員の手腕を生かして、社会のニーズに応えられるようなプロジェクトを開発することが含まれる。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って、自らと自分の職業を律し、併せてクラブが開発したプロジェクトに応えることであります。

職業奉仕は、クラブと会員両方の責務です。「職業奉仕に関する声明」「ロータリアンの職業宣言」などで「四つのテスト」に、職業奉仕の精神が生きています。具体的には、各会員の職業を生かし、青少年に対し職業指導として就職相談を行ったりしています。特に日本では、職業倫理についての関心が高く、「職業奉仕こそがロータリーのロータリーたるゆえんである」と言われています。

社会奉仕 (Community Service)

ロータリーの第 3 奉仕部門。クラブの地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を向上させるために、時には、ローターアクト・クラブ、インターアクト・クラブ、ロータリー地域社会共同隊と提携して、ロータリアンが行う各種の活動をします。社会奉仕は、地元社会のニーズに応えるものですから、それぞれ地域のニーズによって、活動が違ってきます。青少年のためにサッカー教室や野球教室の開催、植樹、図書館に本を寄贈、老人ホームや児童養護施設の訪問、その他さまざまな活動があります。

国際奉仕 (International Service)

ロータリーの第 4 奉仕部門は、ロータリアンが、国際理解、親善、平和を推進するために、実施できることすべてから成る。その方法は、他国の人々、その文化、慣習、業績、抱負、問題を知ることであり、また、旅行や国際大会出席による個人交流であり、読書や文通であり、さらに、他国の人々の役に立つクラブの活動やプロジェクトすべて(ロータリー財団を含む)に協力することです。さらに、国際奉仕の目的として、ロータリアンのあいだに、また、一般の人々のあいだに理解と善意をはぐくむことが、ロータリーの国際奉仕の明確な任務であります。奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」にあります。概念上その内容は、世界社会奉仕(WCS)プログラム、国際レベルの教育および文化交流活動、2月の世界理解月間とその催し、国際的な会合に分類できます。